



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り
令和6年2月21日
文責：校長 江上 知男



授業の様子(5年)

「性に関する指導」を実施！

本校では、2月1日から「性に関する指導」を全学年で取り組みました。いわゆる「学校の性教育」は、社会情勢とともに変化してきました。現在の課題は、「SNS等による性情報の反乱と性被害」「人工妊娠中絶及び性感染症の増加」「多様な性的指向や性自認を理由とする差別や偏見」等が挙げられています。どうやらコロナ

の影響もあるそうです。そこで、本校では子どもたちの発達の現状から、次のことを大切にしています。

- ①生命誕生や心身の成長における男女差や個人差を理解し、今の自分を好きになること。
- ②男女には体の特徴や発達段階等に違いがあるが、お互いに相手のことを大切にする事。
- ③家庭や生活の役割は、男女関係なく互いに助け合うことや適切な意思決定ができること。

これらの課題は学校だけで取り組めるものではありません。特に、「男女の役割」の問題については、ご家庭や地域との連携が必要です。今、最も世界的な指標であるSDGsの5番目の目標は「ジェンダー平等を実現しよう」となっています。「ジェンダー」とは、世の中の男女の役割から生まれる性別です。例えば、料理＝女の仕事…この性別がジェンダーと言われるものです。

2月14日(水)には、5年生で授業の公開がありました。子どもたちのアンケート結果から、男女の違いについて考えてもらう授業でした。子どもたちの中には「女はこうあるべき・男はこうあるべき」という考え方がすり込まれていましたが、学んでいくうちに「みんなには個性がある」「男らしく・女らしくではなく『自分らしく』が大切ではないか」という意見が出されていました。

子どもたちが、社会生活を送る「手本」は、身近な大人の姿です。各ご家庭におかれましても、「男だから・女だからではなく、話し合いが大切にされる様子」を見せていただければ幸いです。

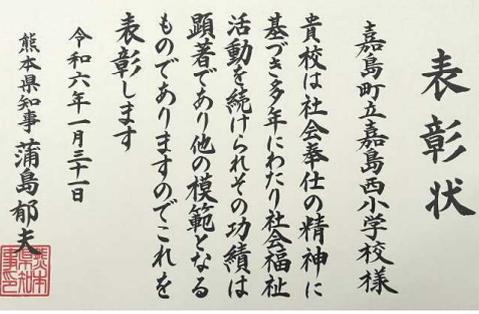
3月1日(金)の授業参観後、「おうちで伝える性のはなし」という講演会を開催します。ご参加を！

なんと「表彰」されました！

本校の児童会ボランティア委員会が行ってきた長年の活動に対して、町福祉課からの推薦で、「熊本県社会福祉功労者表彰」をいただきました。子どもたちが、ペットボトルキャップを集めたり、空き缶を回収したりしてきたことが認められたのです。

ボランティア委員長に話を聞いたところ、「先輩たちや私たちのこれまでの積み重ねが認められて嬉しい。もっと社会に役立てれば良いと思う。」とコメントしてくれました。「落ち葉拾い」などの活動も続けているそうです。

子どもたちの活動が認められて、本当にありがたいです。町の広報(3月)にも掲載されるそうです。



創立150周年記念事業第4回実行委員会が開催されました！

2月19日(月)の夜、4回目の実行委員会が開催され、次のことが決定されたのでお知らせします。

- (1) 宣伝について 校門横に飾る「横断幕」のデザインが決定。完成次第設置します。
- (2) 寄付集めについて 各地区で、寄付のお願いがあります。よろしくお願ひします。
- (3) 式典について 3月21日(木)の式典について、少しずつ内容が明確になってきました。

現在、6年生及び6年保護者の方々に、式典への「参加の希望」をフォームズを使ってお聞きしています。また、2月20日(火)には、校長から6年生に直接説明させてもらったところです。